

95 石狩美術館

■石狩市新港中央1丁目710番地 ■TEL:0133-60-4111 ■URL:ishikari-museum.jp

展示品はフランスの「アール・デコ」を代表するルイ・イカール(1888-1950)の銅板画作品が600点以上と世界一の収蔵を誇り、そのほか「アール・ヌーヴォー」を代表するエミール・ガレ(1846-1904)、ドーム兄弟(1853-1909、1864-1930)、宮崎県在住の黒木昭氏(1945-)などのガラス工芸品253点などおよそ1,100点で構成されています。



93【いしかり砂丘の風資料館】

石狩川河口地域の自然と歴史、縄文時代の砂丘の人々についての展示をしている資料館です。石狩が日本で初めて缶詰製造工場ができた場所であることにちなんで、手動のマシンでオリジナルの缶詰づくり体験ができます。本資料館に隣接する市指定文化財「旧長野商店」は、明治時代に建築され、市内に現存する木骨石造建築としては最古のもので、住時の石狩町の繁栄を現代に伝えます。

■石狩市弁天町30-4
■TEL・FAX:0133-62-3711
■開館時間:9時30分から17時まで
■休館日:火曜日、年末年始
(火曜日が祝日の場合はその翌日)
■入館料:300円(中学生以下無料)、
団体(15人以上)240円



91【釣獲調査(サケ釣り)】

1千メートル級の山々を源にするミネラル豊かな浜益川は、年間2万尾を超えるサケがそ上します。平成7年以降、サケの放流事業は継続する一方で、河川操縦を廃止しました。毎年たくさんのサケがそ上するため、この資源の新たな有効利用に役立てようと平成10年から釣獲調査をおこなっています。調査期間は例年9月から10月までおこなわれ、全国から約5千人を超える釣り人がチャレンジし、釣り人の数に近い釣果をあげています。国内ではめずらしい大物ヒットのダイナミックなサーモンフィッシングに年々人気が高まっています。

■毎年7月に参加者を募集し8月末より釣獲調査を行っています。
※詳しくは石狩観光協会浜益事務所 TEL:0133-79-5700
にお問い合せ下さい。



92【やまべつりほり】

逆川からの清流を活かしたやまべの釣り堀は浜益の名物です。シーズンには何百人もの家族連れが訪れ、また倶楽部主催の大会が開かれます。釣ったやまべをその場で調理してくれるバーベキューハウスもあります。



◇ルアー・フライ
早朝から10時 1時間 1,000円
半日券 4時間 3,000円
1日券 8時間 6,000円
中学生以下半額
◇えさ釣り(料理可)
やまべ 2,500円/キログラム
スチールヘッド 1,500円/キログラム
■浜益フィッシングパーク(岩崎養魚場)
■浜益区実田(みた) ■TEL:0133-79-3366



スノーシュー

厚田スキー場の頂上にある、恋人のレンタルでスノーシュー体験がで、スノーシューがあれば、ふかふかの雪こまでも歩いていけます！手袋や靴下も揃っているので軽装で行ってもOK
■問い合わせ先/厚田支所地域振興
高工観光担当 TEL:0133-78-2012

美食工房 花

有限会社 山本商事

石狩市花畔3条1丁目12-1 TEL:0133-64-5051

焼肉 茨戸ガーデン ステーキ ノースヒル

ヒルズ・カンパニー(株)
石狩市生振39-2 TEL:0133-64-1955



北海道技建株式会社
TEL:(0134)61-2777

株式会社 神田商事
TEL:(0133)62-3131

石狩産業 株式会社
TEL:(0133)62-3250